

3ヶ月に1社が廃業 (香川県内)

数台の業者で、
事故の時 本当に大丈夫ですか？

運転代行は簡単に開業できることから、
業者の大半が、元アルバイトからの独立で、
しかも5台以下の零細な業者です。

開業時は「代行保険」に入るものの
資金も無く開業することから、
すぐに保険料を滞納。
そのまま行方不明になる業者もいます。

県内、94社中

59社
廃業!

(平成14年以降)

廃業の危険性！
保険料の滞納

滞納は全国で
毎月200社以上

資金繰り 悪化

保険料 滞納

2ヶ月滞納で保険失効!

ところが、日々の支払に追われる業者は
日銭を稼ごうと、保険失効のまま営業。

無保険で営業!

失効
代行保険



代行保険は、月々の保険料を

支払って、初めて有効!

お客様名義のお車で、

保険失効中に死亡事故!

お客様は1億^{*}の賠償問題で、大変な事に...

*金額は場合によります

代行中の事故に お客様の車の 保険は使えません!

お客様名義のお車で事故、大変な事態も…



多くのお客様が、「代行保険がなくても、
自分の車の保険は、
誰が運転しても使えるから大丈夫!」

と思われていますが、
それは全くの間違いです。

**「業者が業務として
使用している場合は除く」と**

保険約款に明記されています。

つまり、
運転代行という業務中の事故に、
お客様の保険は使えないのです。

車両台数180台 テクノは安心です

いつ、どの業者が破綻してもおかしくない

代行業者は、危険な状態

3km1000円は、代行料金の限界値！

高松の代行の最安料金 3km1000円は、
通常の動きでは、動けば動くだけ赤字になる料金設定です。

- 1時間あたりにこなせる仕事の件数
- ドライバー2人分の人件費
- 燃料費・車両費・保険料等の経費

これらを考えると、
繁忙期である12月並みの仕事があつて、
はじめて成立する料金です。

それ以下の料金の業者が現れたり、
少しでも仕事量が減ると、
採算性が合わない状況で危険な状態となります。

3km1000円は
12月並の仕事が
必須！

LCC代行は
経費のかからない車両で
実現！

車両台数180台 テクノは安心・安全です



ドライバーの個人車両を借り上げる 借り上げ業者の危険性

代行ご利用時、業者の車両で、「**いかにもドライバーの個人車両**」を使用しているのを見た事があると思いますが、資金も無く開業した場合、ドライバーの車両を借りる、借り上げ方式をとる業者が見受けられます。しかし、全国的に見て、借り上げ業者は会社としての体^{てい}を成しておらず、結果、代行保険の無保険リスクが高まります。

借り上げ方式、 お客様のリスク **無保険リスク**

一般的な社有車方式の場合、車両は常に固定で、代行保険も同じ車両を登録したままなので、保険のかけ忘れはありませんが、借り上げ方式の場合、アルバイトドライバーの車を使用することから、月々車両は入れ替わり、その煩雑さから、代行保険のかけ忘れが十分に考えられます。

実態の無い 借り上げ業者 **ドライバー独立のリスク**

借り上げ業者は、会社としての実態がありません。ドライバーは自分の車を利用して代行を行なっていることから、いつでも独立可能で、何人かがまとまって独立すれば、会社の売上は激減し、経営はすぐに行き詰まります。

モラルの低さからくる、 ペアドライバー（子ドライバー）のリスク

業界のモラルは低く、持ち込み車両の任意保険加入率が、あまりに低すぎる為、平成 28 年 10 月にわざわざ義務化された経緯があります。

しかし、義務化後も保険のチェックは最初だけで、その後、保険を継続してかけているかどうかは、立ち入り監査まで誰にもわかりません。また、どのような保険に入っているのか、誰が運転中でもいいのか？ 対人・対物の補償額は？ 年齢問わずなのか？…等全ての運転条件を可能にすると、かなり高額な保険料で負担も大きくなり、保険加入の有無は、子ドライバーにとってかなり不安が残ります。